

これから学校説明会などのお知らせが続々



今後、各教室に進路コーナーが着々と準備されます。また、進路係が中心となって、掲示や連絡をしていきます。進路だよりの中でも、随時お知らせしていきますが、関心というアンテナを立てていないと、知らないうちに行きたかった説明会が終わっていたということにもなりかねません。朝と帰りの会での連絡や配布がほとんどですので、よく話を聞いて、進路コーナーの掲示も見るように心がけてください。(詳細は、下に記載)

もっと詳しいことを知りたい場合や学校説明会の日程など、積極的に PC やスマホで検索し申し込みましょう。また、学校説明会や体験入学、個別相談会に参加した場合は、忘れずに進路コーナーにある参加届(私立は赤、県公立は青の用紙)を担当に提出してください。

見学会・体験入学にすすんで参加しましょう



自分の進路を決めるのに、十分な調査もしないで決めてしまうという無謀な人もいます。合格し、通学することが許されるとその学校に3年間身をおくこととなります。高校の3年間も、中学の3年間と同じようにあっという間に過ぎ去ってしまいます。短い期間ですが、その3年間の過ごし方によっては、成長の仕方に大きな差がでてくる大切な期間であり、君たちのその後の進路や将来をも決めかねません。まして、就職を考えて

いるならなおさらです。夏休みには、「体験入学」等たくさんあります。これからは、学校案内等を通して机上で知るだけでなく、実際に君たちの足で出向いて、君たちの目でその様子を見ておきたいものです。左の「参加届」を各教室に置く予定です。個人申し込みでも、中学校から申し込まなければならない場合でも、各自で記入し、担任の先生に提出して下さい。また、掲示物や、「進路だより」の案内をよくみて、後になって「参加しておけばよかった」とか、申し込み忘れのないようにしましょう。

提出日 () 月 () 日	
学校(入試)説明会・体験入学等 参加届	
私は、下記の通り(説明会・見学会・体験入学・その他())へ参加(します・しました)ので、ご報告いたします。	
1. 学 校 名	高校(専門学校) 科(コース)
2. 参加日時	月 日 () 曜日 午前・午後 時 分より
3. 保護者同伴	有・無(どちらかに○を)
4. 東中学校から申込み理由	有・無(学校で用意されているが、ネットの掲載がない場合は有○)
姓	番 氏名
保護者氏名	印

毎年、保護者の方々や生徒の質問の中に、以下の質問が多くあります。

Q.何から勉強すればいいのか?



A 受験生⇒受験勉強。それはわかっているけれど、いったい何からどう勉強すればいいのか、わからない。そういう声が聞こえてきます。まず、最初にやるべきことは、年間を通じた計画づくりが必要です。これまで定期テストごとに立てていた計画とは少し違います。教室の進路コーナーに張り出した「進路の主な予定・計画」をノートサイズに縮小したプリントを進路ファイルに入れておくといいと思います(4月に体育館で配布)。すぐに、年間計画を立てましょう。年間計画のように長期の計画の場合は、細かいところまで詳しく立てる必要はありません。学校の行事計画を参考に、テストや行事の日程を確認し、記入していきます。計画を立てるにあたっては、目標が必要です。月末や定期テストの後など、節目となる時点で年間計画と自分の達成度を見直し、必要に応じて計画を修正しましょう。

また、これから受験生として勉強を始める場合、どこから手をつければいいのか。まず、1・2年生の復習から始めましょう。これまでの定期テストができていても、時間がたつと忘れてしまうものです。わからないことはそのままにしないことが大切です。計画の例は、次の通りです。参考にして、ぜひ自分が実践する計画を立ててみましょう。